

「議会だより」の不備

残念ながら、議会から発行される「議会だより」は一般質問の実態を正しく伝えられていません。11月発行の「議会だより」(第75号)は、「的を外したまとめ方になっている」と作成段階で議会へ指摘しました。しかし、修正がないまま発行されているため、改めて一般質問の実態を解説します。また、こうした二次情報に惑わされないためにも、ぜひYouTubeで一次情報を確認してください。

「議会だより」
(第75号)



▶ P14 新田議員

「耕作放棄地の問題は…」という記述は、新田議員の質問に含まれる誤りを正すために引用した2020年12月の一般質問における答弁です。今回の質問にあった「農地マッチングの取り組み状況」について答えた内容ではありません。

「地域の関係している方のニーズを把握し…」という記述は市が主体のように読めますが、その前に「ほ場整備は市が主導するものではない」とはっきり答えています。ほ場整備はあくまで地元のニーズに基づいて進められる取り組みです。

▶ P14 山本(数)議員

「新規の建設は考えていない」という記述は、2022年3月の一般質問における答弁を繰り返したものです。続けて、3月の時点で理由も詳細に説明済みだと説明しています。

▶ P17 山根議員

「これ以上無用なコストをかけるつもりはない。1,300ぐらいのコメントがあり膨大な手間がかかり取捨選択できない」という記述の前に、実際は部長から「一般的に自由記述を大量に羅列するような公表は避けられている」という説明がありました。もっとも、こうした説明を受けたにもかかわらず、山根議員は決算審査において「市長は、重視した市民の思い、自由記述の意見に無用なコストをかけるつもりはないと答弁(P7)」と反対討論として述べられています。

▶ P17 武岡議員

「市民がまず当たるのは議員」という記述は市政懇談会についての答弁ですが、その後に「議員を介してであれば執行部として応じ易い」と続けています。加えて、「市民の声を聞くべきは議員、ゆえに武岡議員と市長で開催する、いつでも結構」と答えたところ、武岡議員は「そんな気はさらさらないと述べられました。

「現場を職員に任せることは組織として当たり前」という記述の前に、「市長の職として全ての被災者を回るのは不可能。部分的な対応になれば、市長が来た・来ていないで市政が混乱する」という説明がありました。なお、「(業務とは別に)市の様子はくまなく見て回っている、市道は何周したかわからない」「災害の前で自らの足で訪れている」とも補足しています。

▶ P18 先川議員

「政治改革と市民憲章の関係がよく解らない…」という記述は、別々の答弁が勝手に一つにまとめられています。まず両者関係について「建設的な議論をする気があるなら、質問者が論点を明らかにして聞くのが常識」と指摘しました。

「新聞報道によると…市長が火を付けているようにしか見えない」という質問に対しては、まず「中国新聞社の表現の仕方については再三注意をしている。中国新聞が報じない部分だが、騒ぐのが目的ではなく、何が問題かを市民に伝えるのが目的」と答弁しています。

「(陳情要望について)その実態は」という質問に対しては、まず「平成30年度16件、令和元年度17件、令和3年度22件、令和4年度15件*(8月末時点)」と具体的な件数を示し説明しており、前市長や前々市長より、むしろ多いのが実態です。「それなりにやっている」などとは言っていません。

※11月末時点では20件。

▶ P18 山本(優)議員

「使用に支障がないよう運営」という記述の元は「必要最小限の修繕を行い、ここ大事なんです、できるだけ使用に支障がないように運営していきます」という答弁です。肝心の部分が落とされていました。さらに「使用に支障が全くないとは言い切れない、それは市の財政の限界があるから」とも付言しています。

「市民の大多数が(中国新聞の)購読者…」という質問に対しては「1万2千世帯の内、5、6千だけが中国新聞を取っている」と認識を正しました。また「一切の情報提供を拒んでいる訳でもない」と説明しています。

石飛議員による^{ひぼう}誹謗中傷

石飛議員が「市長は広報誌に嘘を書いている」と吹聴していると市民から通報がありました。こうした誹謗中傷は社会的に許容されず、市民の代表たる議員においては言語道断の行為であるため、議員に対して警告の通知を出しています。なお、この通知や広報誌の内容に関して異論・反論があれば、面談の機会を設けるとも伝えましたが、期日までに申し入れはありませんでした。

言うまでもなく、政治活動が陰口であってはなりません。議員においては、公明正大に議論し職責を全うされるよう願います。

市長 石丸 伸二

《主な動き》

11/1	面談	金行議員とスポーツ事業について意見交換。
11/9	面談	長野県内の市議ら8人と政治について意見交換。
11/22	面談	熊高議員と学校事業について意見交換。
11/25	議員への書面通知	石飛議員へ誹謗中傷行為について警告し、面談の日程調整を申し入れ。